



社会性の基本

私たちは、社会という枠組みの中で日々の生活を営んでいます。その最も基本となることは何でしょうか。それは、「他者に迷惑をかけない」ということです。

先日、「住宅街の公園で花火を家族や知り合いと一緒にしていたところ、つい夢中になって、大声でしゃべったり、公演での花火が禁止されていることを見落としてしまったりして、公園周辺の住民から通報され、警察から厳重注意を受けたばかりでなく、地域の人たちからも冷たい視線を向けられるようになってしまった」というネットの記事を見ました。

さて、学校は子どもたちで形成する社会とも言えます。この学校生活で、子どもたちは自分自身が社会に出た時の『社会性』を学び、獲得します。人との関わり方についても時には失敗することも通じて学ぶこともあります。

それでもやはり社会性の基本である「他者に迷惑をかけない」という点については、早い段階で獲得しないといけないことであると考えます。

子どもたちには「学ぶ権利」があります。この権利を侵害するようなこと、(例えば、学習している人の邪魔をする、大声を上げて学ぶ環境を乱す、ちよっかいを出す、自分のことだけを考えて他を省みない、他者の物や学校の物を壊す、ルールを守らないなど)は、看過できるものではなく、学校でも事案に応じた指導をしているところです。ご家庭でもお子様の様子に応じて、話をしたり、指導いただいたりしますとありがたく存じます。